

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令に遵守したスペースを確保しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			法令で必要とされる配置数を配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			すべてのフロア出入口、トイレがバリアフリーになっています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎日のミーティングやケース会議、職員会議を定期的に行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			日々の連絡帳や懇談、メールのやり取りなどで要望を受け入れ改善を図っています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			法人ホームページにて公開
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		必要に応じて取り入れたいと思います。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			コロナの影響で対面研修は行えていませんが、研修動画を活用しています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			定期的なアセスメント、モニタリング及び面談を行い放課後等デイサービス計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			アセスメントツールを使用し評価に役立てています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員で立案、検討を行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			固定化されないよう意見を出し合い見直し、検討を行っています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇は宿題や一日活動を中心に行い、平日は余暇活動を行っています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別活動で不安を和らげ、集団活動では仲間と活動する楽しさを感じてもらえるような取り組みを提供できるように作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前に職員会議を実施。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			収量が、その日の個々人の様子や、支援の内容を話し合っています。

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援終了後記録を取り、改善点や検討事項などを話し合っています。又、モニタリングやサービス計画にも反映しています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的に面談を行い、成長とともに変化する状況を見直しています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			個々の児童にふさわしい取り組みで支援しています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が出席しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			年間行事や下校時間、送迎の対応など学校に指定された方法で調整を行い、トラブルが発生した場合は担当の先生と連携を図ります。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	医療ケアが必要な子供を受け入れる体制は整っていません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	保護者からの情報が主となりますが、必要に応じて連携を図りたいと思います。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	保護者様の同意を得て、必要な場合は除法を提供します。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	児童発達通所支援事業連絡会に参加し、必要に応じて連絡を取り、助言いただきます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	現在は行っていません
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	児童発達管理責任者が参加します。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳を通じて日々の報告を行うとともに、送迎時に必要事項などの連絡を行っています。又、電話やメールにて報告します。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	専門的な助言などは行っていませんが、保護者の方が余裕をもってお子さんとの時間を過ごせるような時間帯での支援を行っています。
	保護者への説明責任	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
31		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			必要に応じて面談を行う場合や、電話・メールでのやり取りなど時間に関係なく行っています。

	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者会などは設置していません。要望や必要性があれば今後検討していきたいと思えます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			契約時に説明し、苦情などの場合は迅速に対応します。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○	定期的な開放は作成しておりません。今後は法人ホームページの活用を活発にしたいと考えております。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報漏れのないように保管しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			必要に応じて簡単な手話や資格支援を行っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	コロナの影響で外部との交流は行っていません。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	マニュアルの定期的な周知を行い、保護者が閲覧できる場所に設置しています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか			○	定期的に避難経路及び帆船何方法の確認を行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			朝終礼などで虐待についての確認。又、動画による研修を実施。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	身体拘束は行いません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	保護者におら禍締めアレルギーの有無を確認し、留意しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか			○	事例集は作成しておりませんが、ヒヤリハットを記録に残し職員で共有しています。